ヘップバーンに恋して

人間の建設

理容師（床屋さん）と、美容師（パーマ屋さん）って、違いは、なんなの？と思う人は多いですよね。疑問符が付くけど改めて聞いたこともない。では、その違いについてお答えします。

理容師さんは、理容師法という法律の下で、カット・お顔剃りなどを中心に施術をします。美容師さんは、美容師法という法律の下で、カット・パーマネントウェーブ、染毛、ヘアセット、お化粧などの施術をします。大きな違いを簡潔に言えば、お顔そりを、するかしないかという1点に尽きます。しかし現代では、その壁があいまいになり違いが少なくなってきています。法律が昭和32年に施行されたもので、繰り返し一部改正を行っていますが、将来は1つの職業になるかもしれません。

また、理容室は激減の一途を辿っております。理由は少子化と、理容師を目指す人が少数になってしまっているからです。美容室も横ばいを辿っており、高齢の方の営業する美容室は減り、若い人の経営する美容室は、一人独立が目立ってきています。スタッフが多数いる美容室が少ない状況ですね。

理美容業界は、日々進歩していて、どんどん研究会に出席し、新しい商品を使用したり、新しい器具の導入や設備の更新をしていないと、技術提案が古くなってしまい、お客様に信頼されなくなってしまいますので、みな真剣に勉強しております。

さらに、ヘアドネーション（小児がんなどの子供たちに髪を送りウィッグを作ってもらう社会貢献事業）などの眼に見える社会における理美容室の在り方も問われる時代です。

理容室では最近の流行は、濡れパンというウエット感のあるパンチパーマが流行っていたりします、フェードカットという極短めの刈り上げなんかも素敵ですね。

/ In love with Hepburn. /

美容室では、パーマネントウェーブを掛けるお客様は10%に満たない数字になってきています。カラーのお客様は40%以上になりましたから今は、パーマ屋さんではなく、染め屋さんですね。但しカラーのオーダーに対する技術は大変高度になってきていて、ブリーチを二回した上でのオンカラーという施術が多くなってきています。仕上がりは外国のモデルさんのようになりますね。

話がまた元に戻りますが、理美容師さんの減る理由に、修行中の厳しさや労働環境の悪化や低賃金などがあります。現在では、ほとんど改善されて、労働時間の短縮、休日の週休二日制、賃金の適正化、福利厚生の改正など関係各省を通して、見直されています。一部の理美容室で改善してないところもありますが、そういう職場は、スタッフがすぐ辞めていくか、新人が入らない理美容室になってしまいます。

私どもの会社では、現在、育休中のスタッフもおり、幸せそうです。また土曜日曜も、休日が取れますので、子育て世代も安心して勤務できます。長いスタッフは25年経ちました、そのあとに15年勤務のものが続いています。今年の新人さんは、少し上のスタッフさんと和気あいあいと練習しています。職場は、本来楽しい空間でなくてはなりません。

理美容室へ行ったら、ぜひ新人さんに、頭を洗ってもらってください。お客様が新人を育てる優しい人が、スタッフさんに、好かれますよ。その子の二年目の成長を見てあげてください。心よりお願い致します。

寛容で争いのない社会を私たちは、望んでいるはずです。

ウクライナの子供たちの幸せを願っています。

I' m glad to talk to you

（文　五番街代表　大倉太喜生）

hair design 五番街
TEL.0287-36-6811
那須塩原市太夫塚
6-232-213